

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

2021年2月24日

株式会社東京証券取引所
代表取締役社長 殿

会社名 スパイダープラス株式会社
代表者の 代表取締役社長
役 職 伊藤謙自
氏名(署名) 伊藤謙自



当社の代表取締役社長である伊藤謙自は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由は以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係諸法令に準拠し、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成においては、業務分担と責任部署が明確化されており、適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月開催される定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会においては、重要な経営情報及び業務執行状況等が適切に報告されるとともに、重要事項の意思決定を適切に行っております。
4. 監査役は、取締役の業務執行について客観的な立場での監督と厳正な監視を行うとともに、適切な監査を行っていることを確認しております。
5. 内部監査担当者が監査及び報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指示事項及び改善状況等について、その結果を代表取締役社長へ適宜報告しております。
6. 会計監査人である EY 新日本有限責任監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以上